

イノベーションセンター首席研究員について

当協会イノベーションセンターの首席研究員として、生田幸士氏、石原謙氏、橋爪誠氏の3名が着任しています。

今後、首席研究員が中心となって研究プロジェクト案を組成し、外部の競争的研究資金を獲得することにより、研究プロジェクトを推進していきます。

3名の略歴は以下の通りです。

1. 生田 幸士 (いくた こうじ)

現 職 大阪大学 大学院工学研究科 栄誉教授 (特任教授・常勤)
研究分野 医用生体工学、医用マイクロマシン、医用ロボティクス
学 位 工学博士 (東工大)
生 年 1953 年
補 足 2019 年東京大学名誉教授、名古屋大学名誉教授、東京大学総合研究奨励会評議員、紫綬褒章、文部科学大臣賞、IEEE ロボティクス部門 30 年間で最も影響を与えた論文賞など多数。医用ロボティクス、医用マイクロマシンの世界的先駆者。機械学会、ロボット学会等フェロー、日本生体医工学会理事。

2. 石原 謙 (いしはら けん)

現 職 愛媛大学 大学院医学系研究科医療情報学 名誉教授
研究分野 医用生体工学、医療情報学、医療計測学
学 位 医学博士 (大阪大学)
生 年 1953 年
補 足 超音波計測、病院ネットシステムの先駆者。元日本医師会総合研究所副所長。取得特許 100 件以上、医学、工学両者の教授。医療メーカーの指導により実用化、商品化も多数。日本生体医工学会、日本医療情報学会など理事。

3. 橋爪 誠 (はしづめ まこと)

現 職 北九州中央病院 院長

日本コンピュータ外科学会理事長

研究分野 消化器外科 ロボット外科、医療イメージング

学 位 医学博士 (九州大学)

生 年 1953 年

補 足 九州大学名誉教授、前九州大学先端医療イノベーションセンター長、日本学術会議連携会員、元国際コンピュータ外科学会理事長、日本内視鏡外科学会監事、日本生体医工学会名誉会員、日本門脈圧亢進症学会理事など、新学術領域「多元計算解剖学」(領域代表)、手術支援ロボット開発などAMED 予算獲得多数、文部科学大臣賞表彰、内視鏡治療およびロボット手術の世界的先駆者。